

(令和7年10月31日作成)


(令和8年1月5日更新)

表題	【パソコン】作成コーナーで入力した申告書データ（拡張子「.data」）を保存したい
ファイル名	1 所得税及び復興特別所得税のデータ保存

目次

1 入力データのダウンロード（入力内容の保存 SS-AK-010）	1
※ Microsoft Edge 又は Google Chrome で設定を変更している場合	2

※ 目次右側の括弧書きは、画面名称と画面番号を示しています。

<p>1 入力データのダウンロード（入力内容の保存 SS-AK-010）</p>  <p>入力内容の保存</p> <h3>入力内容の保存</h3> <p>入力データをダウンロードする</p> <p>これまでに入力した内容を作成コーナー専用データ（.data形式）として保存します。 保存した入力データは、申告書等の作成を再開する場合や、申告内容を修正する場合、翌年以降に申告書等を作成する場合に利用できます。</p> <h3>入力内容の保存方法</h3> <p>> 保存方法を動画で確認する</p> <ol style="list-style-type: none">「入力データをダウンロードする」ボタンを押してください。ダウンロードフォルダに保存されますので、画面右上に表示された保存データを選択し、フォルダアイコン「フォルダを開く」を押して保存場所を確認してください。 <p>※：保存した入力データを連続ダブルクリックして開くなどの操作をすると、データが複製してしまいご利用できなくなる可能性があります。</p> <h3>入力データの利用方法</h3> <p>作成コーナーのトップ画面の「保存データ利用」から、保存した入力データを読み込んで利用してください。</p> <p>※：保存したデータを読み込み済みかを再確認した方は、送届の際に再届のtaxiログインするための設定を行います。</p> <p>戻る</p>	<p>表示された「入力内容の保存」画面で『入力データをダウンロードする』を押すと、自動的に指定されたフォルダ（初期設定は「ダウンロード」フォルダ）に保存されます。</p> <p>また、画面内に、「入力データの利用方法」という案内がありますので、併せてご参照ください。</p>
--	---

※ Microsoft Edge 又は Google Chrome で設定を変更している場合

【Microsoft Edge】



Microsoft Edge 又は Google Chrome で設定を変更している場合、名前を付けて保存の選択が表示されることがあります。

その場合は保存先を選択し、『保存』を押します。

【Google Chrome】



【共通】

